

市消防庁舎移転整備のお知らせ



本市における消防庁舎は、昭和52年4月の新治地方広域事務組合消防本部の発足により整備された施設であり、竣工から概ね50年が経過し老朽化も著しく消防機能も低下している状況です。

このようなことから、市の消防活動拠点としての機能を維持・改善し住民の安全安心を守るため、令和10年春からの業務開始を目指し、施設の整備を進めていきます。

問 市消防本部消防総務課 ☎ 0299-59-0119

整備の内容

消防本部▶	千代田庁舎の一部を改修し、機能を移転	
西消防署▶	千代田庁舎駐車場内に機能を移転 (訓練塔含む)	鉄骨造2階建て (耐震安全性I類)
東消防署▶	旧保健センター跡地に機能を移転	鉄骨造平屋建て (耐震安全性I類)

移転によるメリット

- 西消防署** ▶ 防災拠点の機能強化、公共施設の複合化
- 東消防署** ▶ 救命カバー率の向上、公共財産の有効活用

施設イメージ 令和10年3月竣工予定



5月から防災気象情報が新しくなります!

国土交通省水管理・国土保全局と気象庁は、5月下旬(予定)から新たな防災気象情報の運用を開始します。この新たな防災気象情報では、河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮の警報などを、避難行動に対応した5段階の警戒レベルと整合させ、災害発生の危険度に応じたレベルを名称に含めて発表されます。また、警戒レベル5に相当する河川氾濫の特別警報や警戒レベル4に相当する危険警報も新たに開始されるなど、現行の大雨警報・注意報などが大きく変わります。

レベル3警報やレベル4危険警報が発表されたら、市からの避難指示等に十分留意いただくとともに、大雨で危険度が高まった地域が地図で表示される「キキクル」や河川の水位情報を参照して、危険な場所にいる方は早めの避難を心がけてください。



【新たな防災気象情報】令和8年5月下旬～(予定)

【変更のポイント】

- ▶ 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます。
- ▶ 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります。(特別警報の新設など)
- ▶ 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」(新設)として発表されます。

	河川氾濫	大	大	大
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

気象庁ホームページに設けられた下記の特設ページでは、新たな防災気象情報に関するさまざまな資料を掲載しています。これらの資料を参考に、情報が発表された際にどのような行動をとるか、ご家庭や企業・組織内であらかじめ決めていただくようお願いします。

新たな防災気象情報に関する特設ページ(気象庁HP)



キキクル(気象庁HP)



川の防災情報(国土交通省HP)



問 水戸地方気象台 ☎ 029-224-1106